



グローバルロジスティクスと貿易

国際航空貨物におけるフォワーダーの役割

京都大学経営管理大学院
総合研究2号館(旧工学部4号館)
平成22年10月16日

株式会社南海エクスプレス

滝本 哲也



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



講師自己紹介

略歴

- 1985年 株式会社南海国際旅行入社
- 1988年 米国南海トランスポート会社出向(ロサンゼルス支店勤務)
- 1990年 同社 シカゴ支店長
- 1993年 同社 アトランタ支店長
- 1996年 株式会社南海国際旅行 貨物営業本部 販売課
- 2002年 株式会社南海エクスプレス 企画開発室長
- 2004年 同社 中部空港開設準備室(兼任)
- 2005年 同社 名古屋営業所長(兼任)
- 2005年 同社 沖縄営業所長(兼任)
- 2006年 同社 ソリューション営業部長
- 2008年 同社 執行役員
- 2010年 米国南海トランスポート会社 取締役(兼任)
南海ドイツ法人会社 取締役(兼任)
- 2009年～ 京都大学 非常勤講師
経営管理大学院「Global Logistics and Trade」担当

<現在に至る>



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



当社概要

南海電鉄グループの国際物流会社

南海電気鉄道株式会社

創業	明治18年12月27日
設立	大正14年3月26日(会社の設立登記: 大正14年3月28日)
資本金	637億3,903万4,121円
発行済株式総数	5億2,641万2,232株
従業員数	2,741名
本社	大阪市中央区難波五丁目1番60号
事業内容	鉄道事業 開発関連及び付帯事業 開発事業、流通事業、土地建物賃貸事業、遊園事業
営業キロ程	154.8km
車両数	702両

株式会社南海エクスプレス

所在地	〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目10番4号 南海野村ビル
設立	2002年2月19日
資本金	1億円
代表者	代表取締役社長 奥 好夫
営業種目	貨物事業 ・航空貨物代理店業務及び輸出入通関業務 ・海上貨物運送取扱業務 ・一般貨物自動車運送業務 ・貨物運送取扱業務 ・倉庫業 ・その他事業 ・労働者派遣業務
資格	1. 東京税関、名古屋税関、大阪税関許可通関業 2. 国際航空運送協会 (IATA) 公認代理店 3. 第二種利用運送事業
会員	航空貨物運送協会 (JAFA) 正会員
株主	株式会社南海国際旅行 100%
決算期	3月(年1回)
従業員数	162名 2009年4月現在



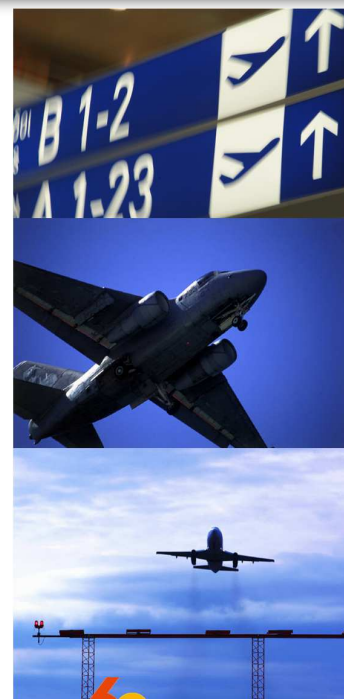
Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



目次

グローバルロジスティクスと貿易 国際航空貨物におけるフォワーダーの役割

1. 民間航空発達の歩みと航空貨物輸送の伸び
2. 航空貨物とは?
3. 荷主企業のさまざまなニーズ
4. フォワーダーの役割

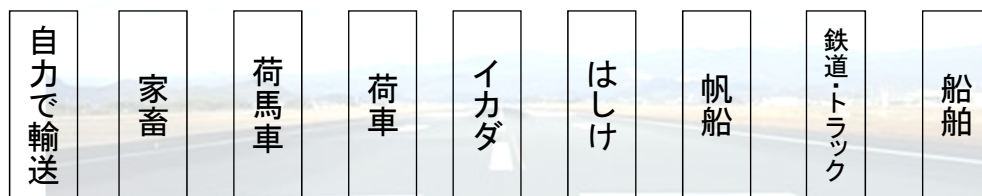


Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



はじめに

民間航空発達の歩みと航空貨物輸送の伸び



どんどんスピード、輸送量を増やす！

結果、航空貨物輸送時代の到来！



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



航空貨物市場概況

地域ごとの年次成長率予測(2008年～2017年)

航路	アフリカ	アジア	中国	ヨーロッパ	南米	中東	北アメリカ
地域間	5.0%	7.1%	7.1%	7.0%	3.6%	7.0%	1.6%
大陸間	13.1%	7.1%	11.0%	6.1%	5.8%	13.1%	4.0%
全体	12.0%	7.1%	10.5%	6.1%	5.7%	12.9%	3.1%

出展：2008年度OAGグローバル・エア・フレイト・フォーキャスト

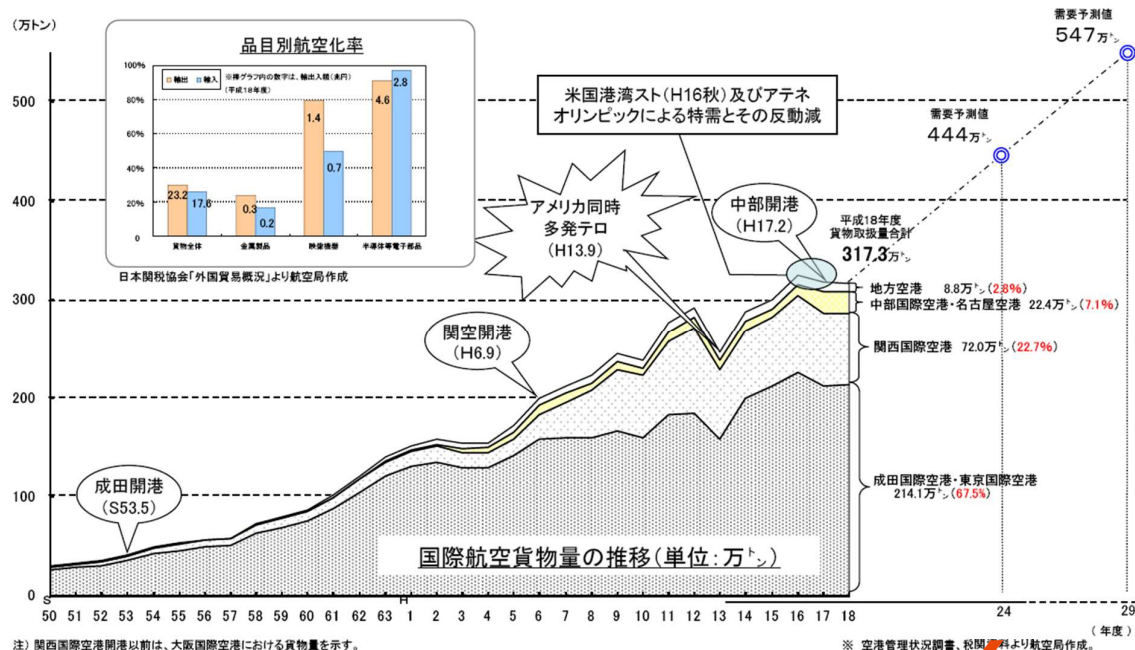
停滞後、2011年までに年次成長率の平均が5.6%に戻ると予測



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



航空貨物市場概況



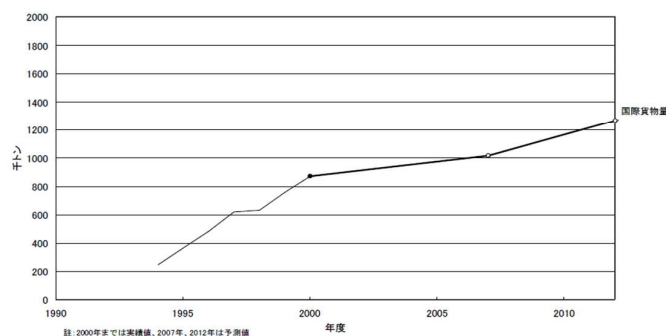
Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



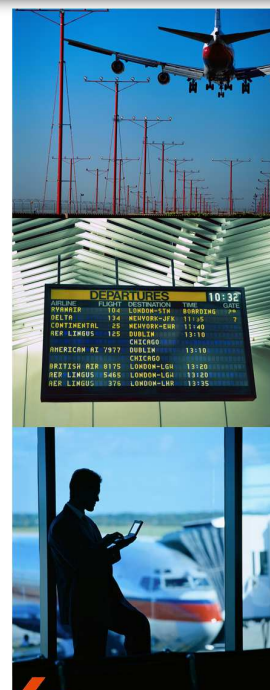
航空貨物市場概況

貨物量試算結果

関西国際空港の将来貨物量試算結果 (参考値)



出展: 航空局資料より



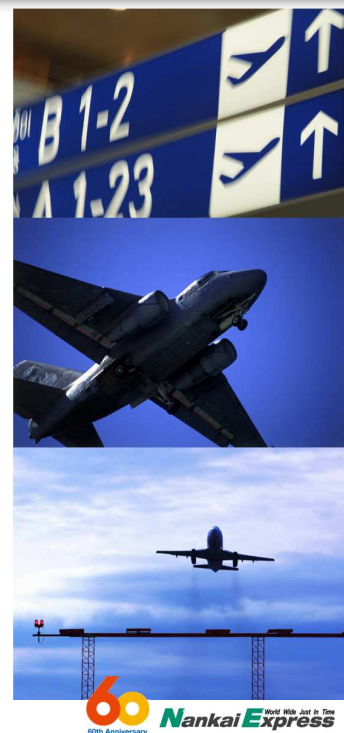
Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



目次

グローバルロジスティクスと貿易
国際航空貨物におけるフォワーダーの役割

1. 民間航空発達の歩みと航空貨物輸送の伸び
2. 航空貨物とは?
3. 荷主企業のさまざまなニーズ
4. フォワーダーの役割



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



航空貨物とは？

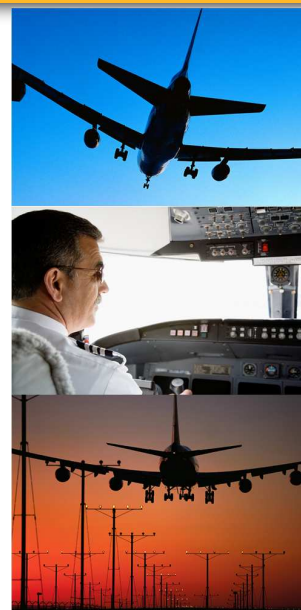
Air Cargo – 郵便物や手荷物を除き、航空機で運送される、或いは運送されたあらゆる物品。

例外として、航空運送状(Air Waybill)で輸送された別送品(手荷物)も貨物扱いである。

世界中の国際航空貨物輸送の90%以上はIATA加盟の航空会社が輸送。しかもその大半はIATA認可代理店による営業、集荷されたもの。



航空貨物輸送の成長＝利用航空運送事業(Consolidators)も拡張



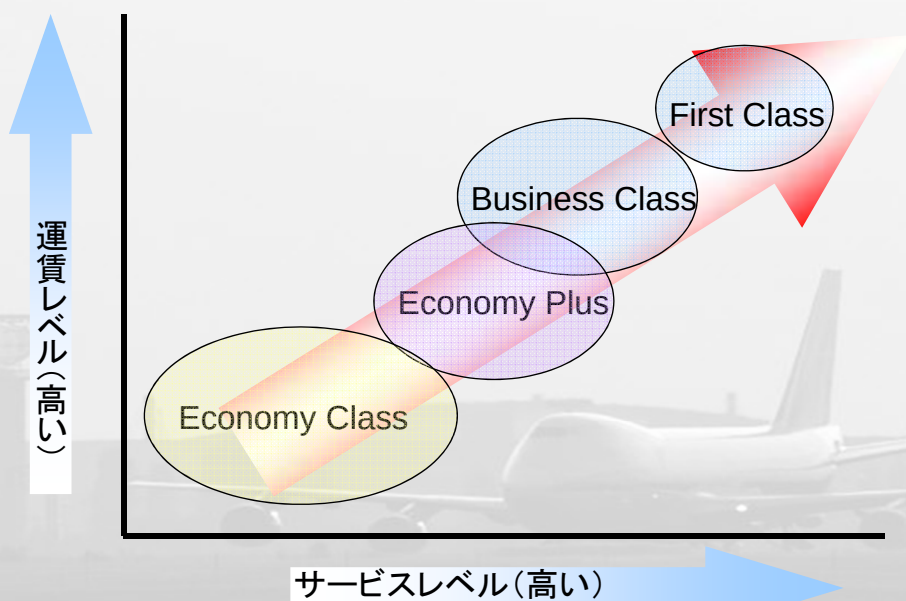
Copyright © 1995 - 2009 Boeing. All Rights Reserved.



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



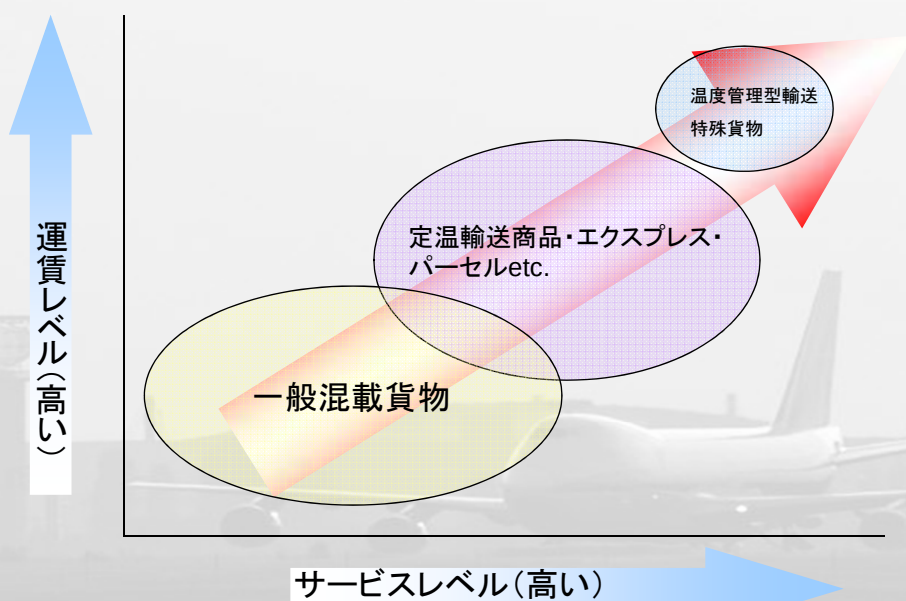
旅客運賃構造例



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



貨物運賃構造例



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



貨物業務分担例

航空会社

- ・ 定時運航／安全運航
- ・ スペース調整
- ・ オフライン地点への転送業務
- ・ 実グランドハンドリング (ULDビルドアップ・ローディング)
- ・ などなど

フォワーダー

- ・ 集配送
- ・ 通関(他法令含む)
- ・ 運賃精算
- ・ 梱包や書類作成代行
- ・ などなど



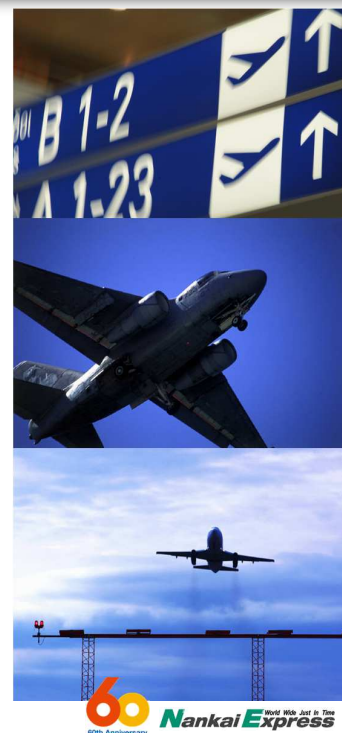
Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



目次

グローバルロジスティクスと貿易
国際航空貨物におけるフォワーダーの役割

1. 民間航空発達の歩みと航空貨物輸送の伸び
2. 航空貨物とは?
3. 荷主企業のさまざまなニーズ
4. フォワーダーの役割



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



要望例

要望例

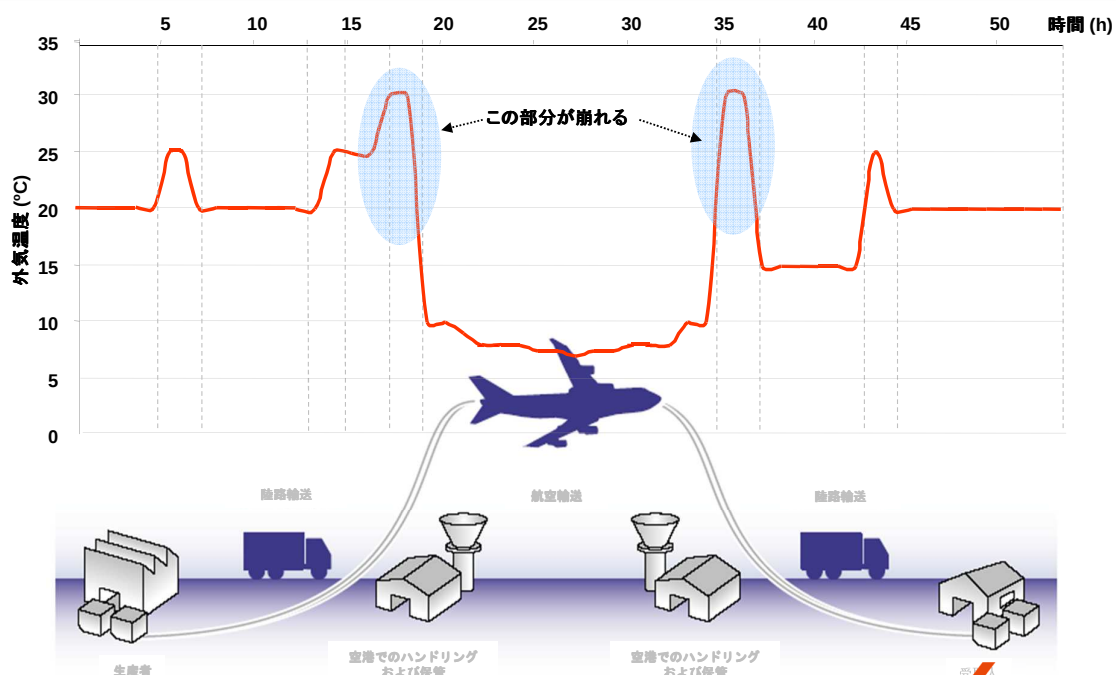
- Book & Ship(単純出荷)
- 集荷、通関、梱包、書類作成など基礎的な物流
- Supply Chain Management(供給連鎖)
- 定温輸送(Cold Chain Management = CCM)
- Vender Managed Inventory(VMI) など高度な物流



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



定温輸送イメージ



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



CCMイメージ

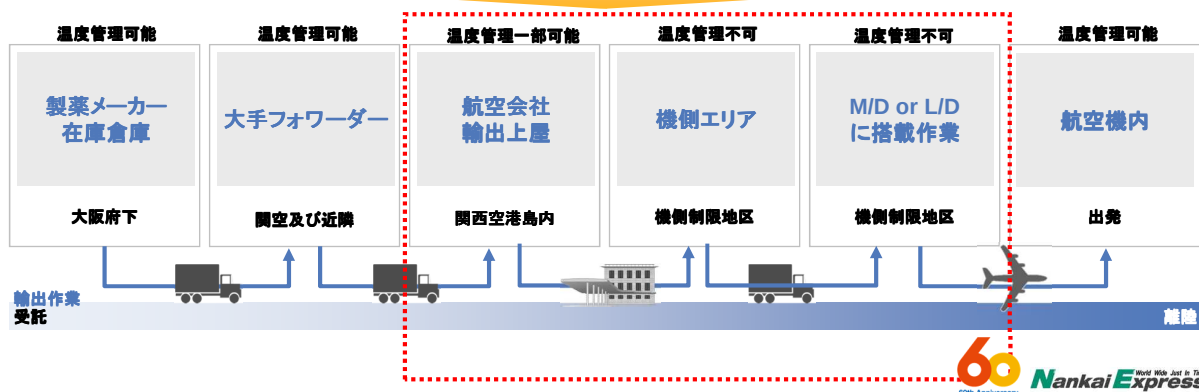
顧客ポテンシャル

- ・ 定温でなくても良いが常温を完全に
- ・ 生鮮貨物とは導線を分けて欲しい
- ・ 温度記録を可視化

現状

- ・ 不完全な部分がある
- ・ 医薬品専用ではない
- ・ 一部温度記録を可視化

完全な温度管理ができていない

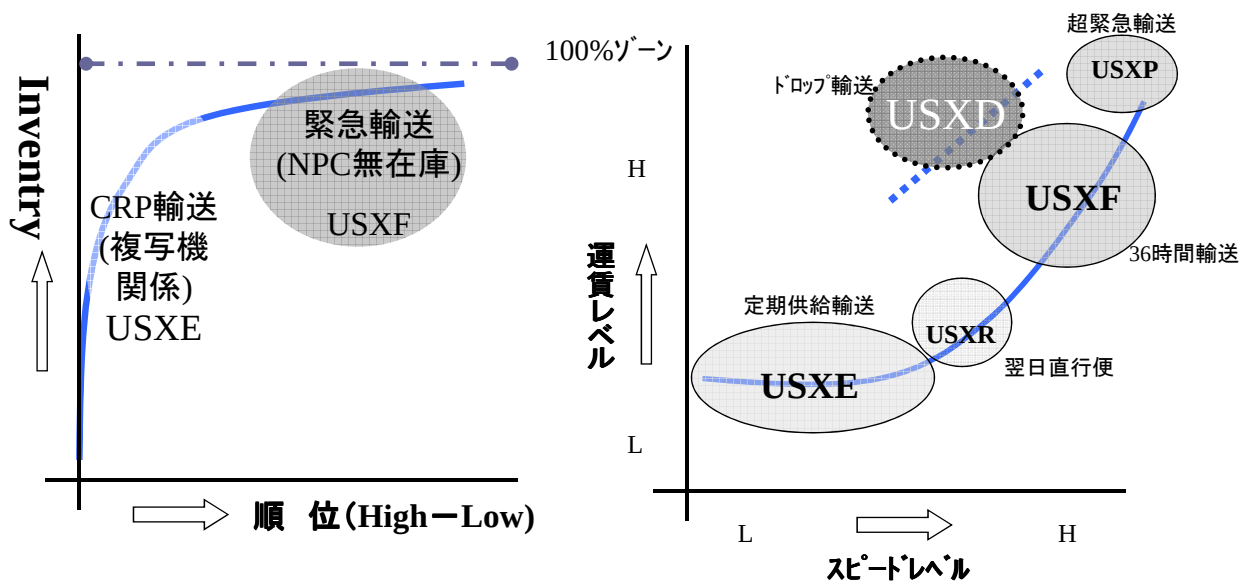


Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



家電SCM事例

Active Based Costing (活動基準原価計算)による傾向

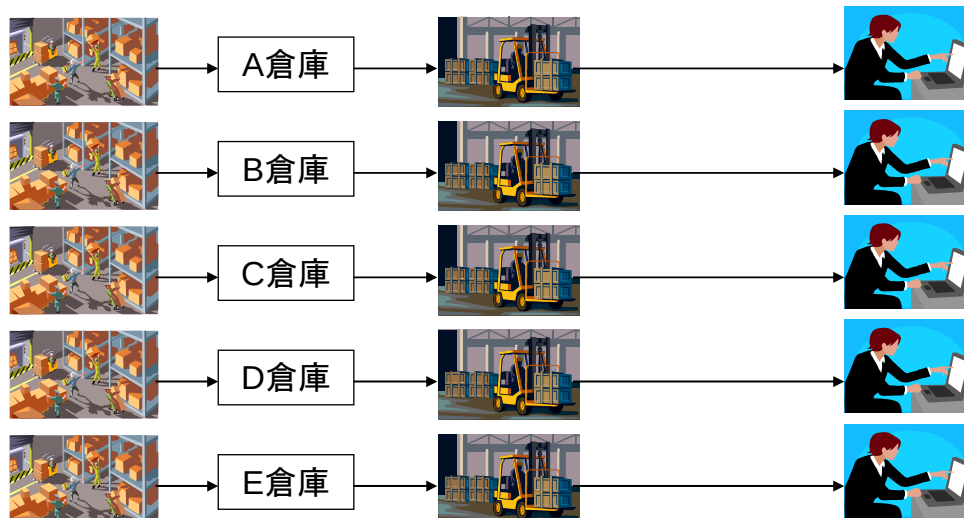


Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



家電SCM事例

家電補修用部品例

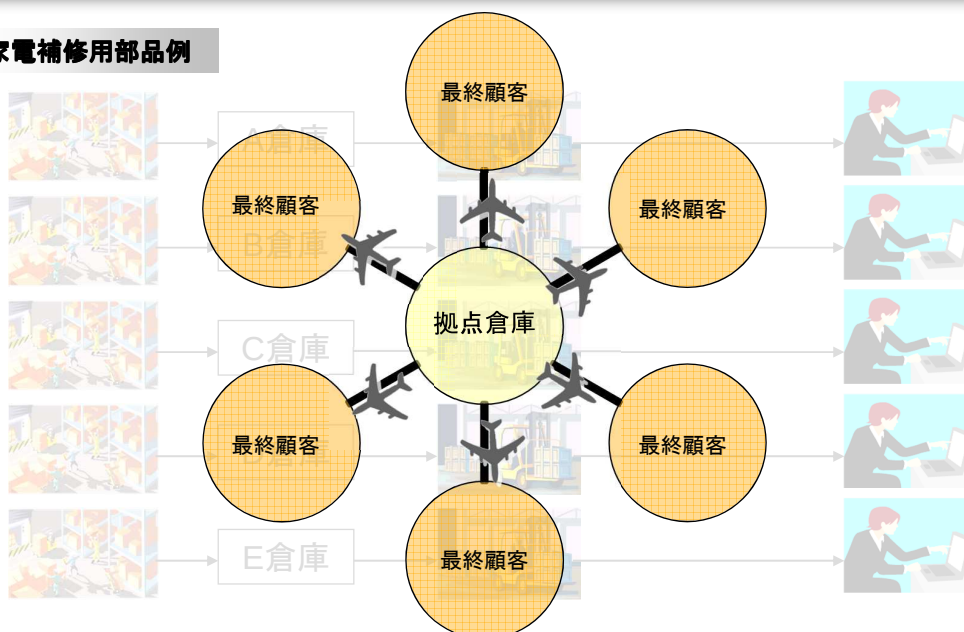


(導入前) 各物流拠点が、それぞれ在庫を抱え、それぞれ顧客へ配送している



家電SCM事例

家電補修用部品例

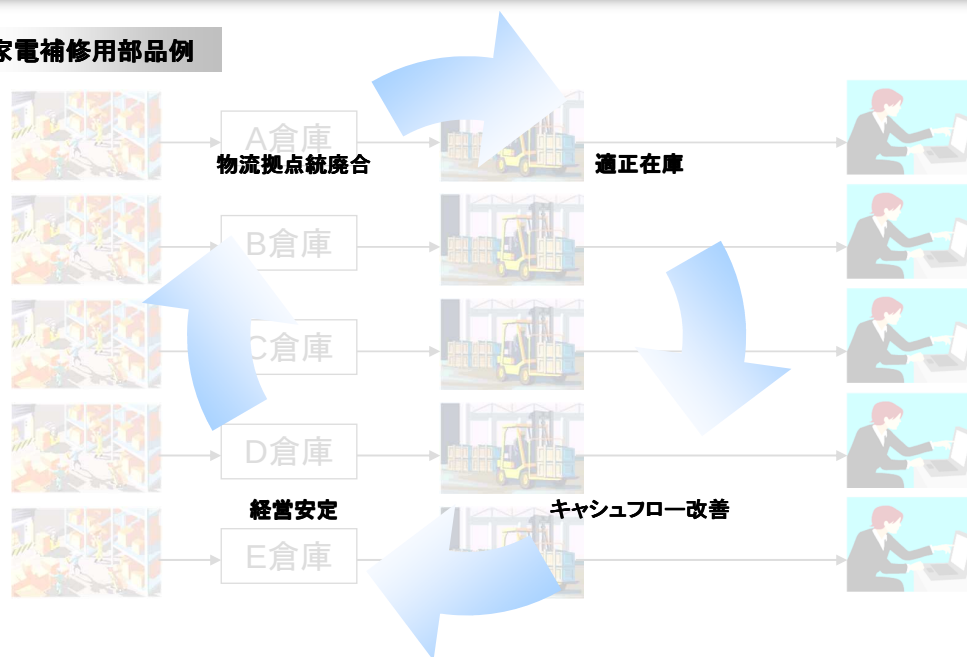


(導入後) 一箇所の拠点倉庫が、在庫を抱え、それぞれ顧客へ緊急配送している



家電SCM事例

家電補修用部品例



(効果) 在庫が適正化されキャッシュフローが改善される



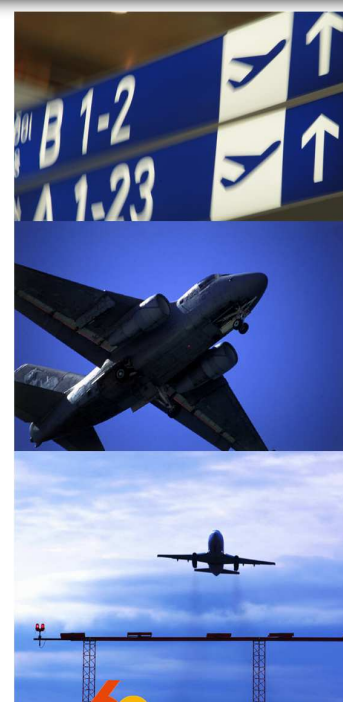
Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



目次

グローバルロジスティクスと貿易 国際航空貨物におけるフォワーダーの役割

1. 民間航空発達の歩みと航空貨物輸送の伸び
2. 航空貨物とは?
3. 荷主企業のさまざまなニーズ
4. フォワーダーの役割



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



運賃事例

航空会社AWB

- 元払いのみ大口**直載**割引運賃適用
- 一般企業への与信(クレジット)販売が困難
- 3rd party払いなど融通性があまりない

代理店用AWB

- 元払い、着払いも大口**混載**割引運賃適用
- 一般企業への与信(クレジット)販売が可能
- 3rd party(第三国も含む)払い可能



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



現状の解決例



温度管理型ULD



Envirotainer®



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



現状の解決例

解決方法

- 温度管理型Unit Load Device
- 断熱材を用いた梱包資材
- ドライアイスや保冷剤

管理責任

- 製薬会社や研究所など荷主
- フォワーダー
- 取次代理店など



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



フォワーダーの価値

フォワーダー利点

インテグレーターとの差別化

- Next available flightに搭載可能
- 顧客別、商品別のFormal Entryが管理可能
- 運賃支払いモードが多彩
- Re-routingなどの変更容易
- 海上輸送との組合せ可能
- などなど



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.

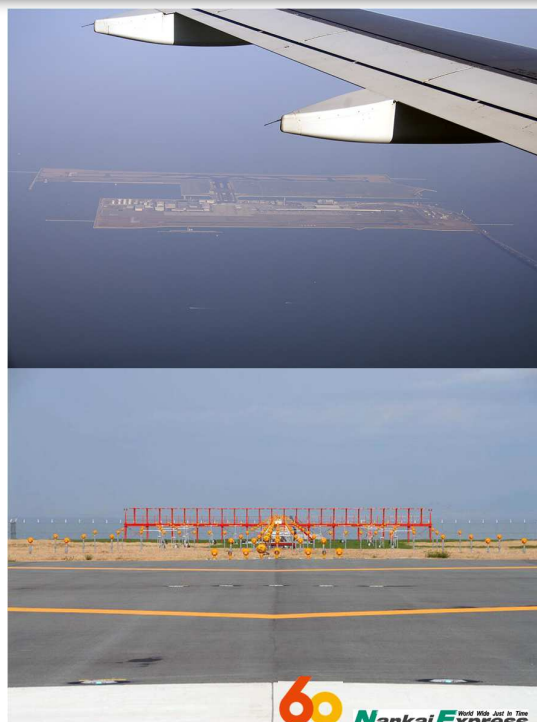


フォワーダーの価値

- 航空会社は運航に専念(商品は多彩でない)
- インテグレーターは例外には弱い



- 荷主企業と実運送者の仲介役
- さまざまなニーズに細かく対応
- Global Tradeに不可欠(通関は必須)



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.



ご清聴ありがとうございました！

ご質問・お問合せは当社ソリューション営業部まで
t-takimoto@nankai-express.co.jp



Copyright©2010 Nankai Express. All rights reserved.